

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府災害病院職員宿舍整備工事	階数	地上10F
建設地	大阪府堺市北区長曾根町1180番15	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内市街化区域、1種住	平均居住人員	人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	学校集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年5月 予定	評価の実施日	2015年8月6日
敷地面積	9,172 m <sup>2</sup>	作成者	㈱横河建築設計事務所
建築面積	1,344 m <sup>2</sup>	確認日	2015年8月6日
延床面積	9,586 m <sup>2</sup>	確認者	㈱横河建築設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質 Qのスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.8

### LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境 全面的にF☆☆☆☆建材を使用	Q2 サービス性能 外壁仕上材に耐用年数の長いものを使用	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数=34.64%
LR1 エネルギー BEI=0.83	LR2 資源・マテリアル 節水型水栓、節水型トイレの使用	LR3 敷地外環境 LCCO <sub>2</sub> 排出率=55%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大阪労災病院職員宿舍整備工事	BEE	BEEランク <b>B+</b>
	建設地	大阪府堺市北区長曾根町1180番15	<b>1.2</b>	
	主用途/延床面積	集合住宅 / 9,586.04 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	5	★★★★★
省エネ対策	3	★★★☆☆
みどり・ヒートアイランド対策	2	★★☆☆☆
安全快適な暮らし	3	★★★☆☆

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目			スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値			4.5	5
省エネ対策	評価項目			スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2. 1. 2」のスコアによる評価値	建物全体	1.0	3	
		住居・宿泊部分	3.0		
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値				3.0
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値				3.0
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値				5.0
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値				3.0
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値				3.4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目			スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値			1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値			3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値			3.0	
安全快適な暮らし	評価項目			スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値			3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値			3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値			2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値			4.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	